

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		法令に順守したスペースとなっております。お子様の特性や活動により、適した広さの部屋を使用するように工夫しております。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		法令で必要とされる配置数を確保しております。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		活動に応じて適した部屋を使用するように工夫しております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		清掃、消毒を毎日行っております。また加湿機能付き空気清浄機を設置し終日使用しております。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		日々の振り返りや職員会議の中で、話し合いを行っています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○	今回は初の評価となります。保護者様からのご意見をもとに業務改善に繋げていきたいと考えています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○	今回は初の評価となりますが、結果はHPIにて公表させていただきます。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現時点では、第三者による外部評価を行っていません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		入所時研修や社内研修を行っています。また外部研修にも積極的に参加し、事業所内で内容の伝達、共有を行っています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		アセスメントや保護者との面談を行ったうえでニーズや課題を分析し、個別支援計画を作成しております。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		標準化されたアセスメントツールを使用しております。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ガイドラインに示された支援項目の中から項目を選択し支援内容を設定しております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		日々の振り返りやカンファレンスを行い、支援計画に沿った支援方法について話し合っております。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		富ヶ谷教室と合同でProject会議を行い、プログラムを立案しております。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		毎月テーマを変えてプログラムを立案しております。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		基本的に集団療育を提供しております。お子様の状況に応じて部分的に個別で活動をすることがあります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		事前に支援内容や役割分担を記載したスケジュール表を作成し、療育前に打ち合わせを行っております。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後に毎回振り返りを行っております。話し合った内容は記録し、職員間で共有しております。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		支援計画に沿って行った支援内容を記録し、支援の検証・改善につなげております。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		基本的に6ヶ月に1回定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っております。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	開所後サービス担当者会議の開催には至っておらず、参加の機会はありませんでした。今後、機会がありましたら児発管を中心に参加してまいりたいと考えております。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要に応じて関係機関との連携を行っております。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	現在、対象となる利用者がおりません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	現在、対象となる利用者がおりません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	移行支援の機会はまだありませんが、今後ご要望があった際は情報共有と相互理解を図っていきたく考えております。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	移行支援の機会はまだありませんが、今後ご要望があった際は情報共有と相互理解を図っていきたく考えております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
この連携	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		必要時に関係機関と連携を行っております。今後は研修の機会があれば積極的に受講したいと考えております。
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	感染防止の観点から交流の機会を設けておりません。今後、保護者様からのご要望があった際には交流を検討したいと考えております。
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		渋谷区の児童発達支援・放課後等デイサービス等定例会に参加いたしました。
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		お迎え時や、SNS、面談にて情報共有を行っています。しかしながら、お迎え時の限られた時間では十分な対応ができていない部分があると感じております。後日、電話や面談などでお話しさせていただくことができますのでお話ししたいことがある際にはお気軽にお申し出ください。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	ペアレントトレーニングは行っていませんが、ご相談があった際にはご家庭での関わり方等の助言を行っております。ご相談のある方はいつでもお申し出ください。
保護者への説明責任	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		ご契約時に説明をさせて頂いております。運営規定にしましては下駄箱の上にあるファイルにていつでも閲覧できるようにしております。
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		ガイドラインに沿って支援計画を作成しております。作成後は保護者様に説明し、同意を頂いております。
	㉗	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		ご相談を受けた際には助言等を行っておりますが、保護者様すべての悩みを受け止めきれないと感じております。今後は、より丁寧に保護者様のお話を聞き取り、必要な助言と支援を行っていきたいと考えております。
	㉘	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		昨年8月に保護者交流会を開催いたしました。今後も定期的に開催していきたいと考えております。
	㉙	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		保護者からの相談や申し入れがあった際は支援後の振り返り時に報告する体制を整備しております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
社 等	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		限定公開のInstagramにて写真を公開したり、フィードバック時に写真や動画を見せながら活動の内容をお伝えしています。また、Projectカレンダーを作成しSNSにて添付してお知らせしております。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		連絡帳の入れ間違いなどがありました。(現在は連絡帳は廃止しております。)今後も個人情報の取り扱いには十分注意してまいりたいと思います。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		特性に応じて視覚的に伝達するなどの工夫をしております。また、日本語が母国語でない利用者や保護者のために英語での対応が可能な職員を配し、対応をしております。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	感染防止の観点から地域住民を招待する機会は設けておりませんが、地域のお店への買い物体験や地元のお祭りへの寄付を行いました。
非 常 時 等 の 対 応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		各マニュアルを策定し職員に訓練を実施しております。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		様々な想定での避難訓練を毎月行っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		服薬やてんかん発作などの状況については契約時に確認しております。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書の提出を求めていますませんが、契約時に保護者に確認をしております。また、クッキングなど飲食を伴う活動の際は事前に保護者様に材料の提示をしご確認いただいております。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		該当する事例があった際は報告書を作成し職員間で共有しています。また事故防止対策委員会を設置し情報を共有しています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止委員会を設置し、マニュアルを策定いたしました。また社内研修を行い、外部での研修も受講しております。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		契約時に保護者様に説明を行い、了承をいただいております。また、身体拘束委員会を設置し、定期的に委員会を開催しています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
--	--------	----	-----	--------------------

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。